



プロジェクト名称

『COLOR MY TOWN』

プロジェクト活動概要

『COLOR MY TOWN』は一昨年度まで、芝浦工業大学学生プロジェクトとして活動していた、『FACE TO FENCE』と『大宮イルミネーションプロジェクト』による合同プロジェクトです。両プロジェクトの活動で培ったまちづくりの知見と、地域とのつながりを活かして、地域住民が主体的にまちづくりに参加していく活動を行っていきます。

プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

- ① 継続的なまちづくり活動の実現
- ② 「さいたまトリエンナーレ 2016」に向けた試み
- ③ 人々のまちづくりへの参加意欲の向上

さいたまトリエンナーレのミーティングに参加し、私たちの活動を説明して来ることによって、実際の私たちの製作物を見に来てもらう機会が何度かありました。

今年はカトリック大宮教会に併設している幼稚園児とともにワークショップを行いました。昨年度とは違う人々を私たちの活動に巻き込むことができたのは一つの成功体験である感じています。今後は彼ら(幼稚園の先生)たちにヒアリングをしながら、まちづくりとしての効果・その実感がどれほどのものだったのかを検証していきます。

春野小学校では昨年度よりも多くの製作物を敷地内に設置することが出来たので、より多くのまちの人の目にとまっています。例えば、近隣の児童センターの先生が見に来ていたり、ワークショップに参加していなかった小学校の親御さんが設置作業中に声をかけてくれたりなど、実際にワークショップに関わった人以外の人も興味を示している様子がいくつか見受けられました。

上記のように、私たちの活動に興味を示しているまちの人々がいるので、少しずつ私たちの活動の範囲を広げていき、継続的なまちづくり活動へつなげていけると考えています。

活動状況報告&活動写真など

活動期間：2016年10月1日～12月31日

カトリック大宮教会・カトリックみどり幼稚園 お絵かきワークショップ

【日時】11月26日(水)

【場所】カトリック大宮幼稚園

今年は昨年度と違い、教会にイルミネーションを設置するだけでなく、併設している幼稚園の園児達とペンキで絵を書いてイルミネーションとともに飾りました。イルミネーションは年明けに撤去する予定ですが、子どもたちの絵は、幼稚園の先生達から「もう少しの間設置して欲しい」との要望があり、長期設置を検討しています。幼稚園の先生たちに『COLOR MY TOWN』の活動に興味を持ってもらうことができ、まちづくりに対する意欲を持つきっかけができた年になったと思います。



fig.1 ワークショップ後の集合写真



fig.2 グループに分かれてみんなで一つの絵を完成させる



fig.3 手にペンキを付けて布に押し付けていく



fig.4 大学生と園児が交流している様子



fig.5 マリア像に合わせたイルミネーション



fig.6 手形の絵とイルミネーションを飾る



fig.7 青と白で統一したイルミネーションが建物を包む



【日時】 11月19日（土）

【場所】 さいたま市立春野小学校

今年も春野小学校ではお絵かきワークショップを行いました。昨年度と違うのは、手にペンキを塗り、それを布に押し付けて絵を書いたことです。筆を使って絵を描いた時よりも子供たちがのびのびと描いている様子が見受けられ、大盛況でした。イルミネーションも昨年度と違い、設置箇所を3箇所から8箇所に増やし、近隣に住まう人の目に留まるように工夫しました。近隣の児童センターの先生が見に来ていたり、ワークショップに参加していなかった小学校の親御さんが設置作業中に声をかけてくれたりなど、実際にワークショップに関わった人以外の人も興味を示している様子が見受けられました。

今後の活動計画、目標、意気込みなど

1月7日（土）春野小学校イルミネーション撤去

1月15日（日）教会イルミネーション撤去

今年は、さいたまトリエンナーレや教会・幼稚園、春野小学校での活動を通して、より多くのまちの人に私たちの活動を知ってもらおうとともに興味を持って頂くことが出来ました。今後は今年成功したこと・失敗したことを振り返り、住民参加型のまちづくり活動をより広く社会で継続的に実践していきたいと考えています。



fig.1 ワークショップ後の集合写真



fig.2 グループに分かれてみんなで一つの絵を完成させる



fig.3 芝浦の留学生も一緒に絵を描く



fig.4 生け垣の葉が揺れて光に変化が出る



fig.5 メインエントラスにある渡り廊下に設置する



fig.6 手形の絵とイルミネーションを飾る



fig.7 白で統一したイルミネーションが暗い道を照らす